

## 4月20日 全校朝会のお話

4月も半分が終わりました。皆さんも新しい学年やクラスに慣れてきたと思います。

今は暖かくて過ごしやすい時期です。授業中の勉強も、休み時間の遊びも、全力で取り組んでいきましょう。

さて、校長先生は毎朝、赤門と黄色門、そして青門で皆さんの登校を見守っています。

朝の登校の様子を見ていて思ったことを2つお話しします。

1つめはあいさつです。春日小学校の皆さんは、「おはようございます」と毎日とても気持ちのよい挨拶をしてくれます。皆さんは校長先生だけでなく、春日小学校の先生たち、友達、見守りをしてくださっているシルバーセンターの方にも挨拶をしたいと思います。ぜひ気持ちのよい挨拶を続けてください。挨拶は、する人も、された人もいい気持ちになります。そして、挨拶をする人は、友達もたくさんできます。今週は6年生の皆さんが朝に挨拶運動をしてくれます。6年生のみなさん、ぜひ気持ちのよい挨拶を学校に広めてください。よろしくお祈りします。

校長先生が朝の登校の様子を見ていて思ったことの2つめは、みんなが被っている校帽についてのお話です。春日小の校帽は青色です。とても素敵な色で、カッコいい校帽だと思います。さあ、校帽はどうして被るのでしょうか。もちろん日差しや紫外線から頭を守ってくれるということもありますが、校帽をしっかり被っていると、遠くからでも「春日小学校の子供だ」と分かります。車や自転車を運転している人、地域の人に「ここに小学生がいますよ」と知らせることができます。校帽を正しく被ることで地域の大人が皆さんを守りやすくなりますので、ぜひこれからも正しく校帽を被ってください。

校帽といえば、学校で校帽の壁画を見つけました。3年生以上の人はいつも通るところにあるので、どこにあるか分かると思います。1年生、2年生の人、ぜひ校帽の壁画を探してみてください。見つけたらぜひ校長先生に教えてください。



さて、明日は1年生を迎える会があります。みんなが練習や準備を頑張ってくれています。みんなが1年生に「ようこそ、春日小学校へ」という気持ちを伝えましょう。

校長先生のお話を終わります。